

記念講演会

「イムノバイオティクスの 食品応用基盤研究」

日時

会場

令和7年6月26日（木）仙都会館 8階会議室
15:15～16:15（開場 15:00）（宮城県仙台市青葉区中央2-2-10）

現地・オンライン同時開催（現地参加50名・オンライン参加100名）

腸内細菌と健康の関係が注目される中、
乳酸菌などの有用微生物が健康長寿に
貢献すると期待されています。
中でも粘膜免疫を調節する
ポストイムノバイオティクスは、
薬に頼らない新たな健康づくりに役立つ
可能性があります。



記念講演 15:15～15:45

講師 東北大学大学院
農学研究科長・学部長 教授 北澤春樹 氏

施策等情報提供

東北大学農学部畜産学科卒・同大学院農学研究科博士
課程後期修了(畜産学専攻)同大農学部助手、助教授、
准教授を経て現在に至る。

懇親会 15:45～16:15

17:00～19:00

仙台市内飲食店・会費5,000円
（予定 当日徴収させていただきます）

食と農免疫国際教育研究センター長等を経て、
現在、農学研究科長・学部長。
日本畜産学会賞、日本食品免疫学会賞、森永奉仕賞、
「世界の発酵乳」論文賞、日本農学賞/
読売農学賞ほか受賞。

専門分野は食品・飼料免疫学。
家畜およびヒトモデルのイムノバイオティクス選抜・
評価系の構築と粘膜免疫調節機構を解明することで、
薬のみに頼らない健全育成と
健康生活の飛躍的向上への貢献を目指している。

お申し込み・お問い合わせ

下記参加申込フォームURL
またはQRコードよりお申込
みください。
お申込完了後、当日の参加URLを送付さ
せていただきます。
参加URLは、申込時にご入力いただいた
メールアドレスへ送信いたします。



<https://forms.gle/Rpb8iJ1YsroS5MuF8>

お申し込み締め切り
6月18日（水）

【主催】宮城県食品産業協議会
【共催（依頼中）】東北大学大学院農学研究科・宮城大学